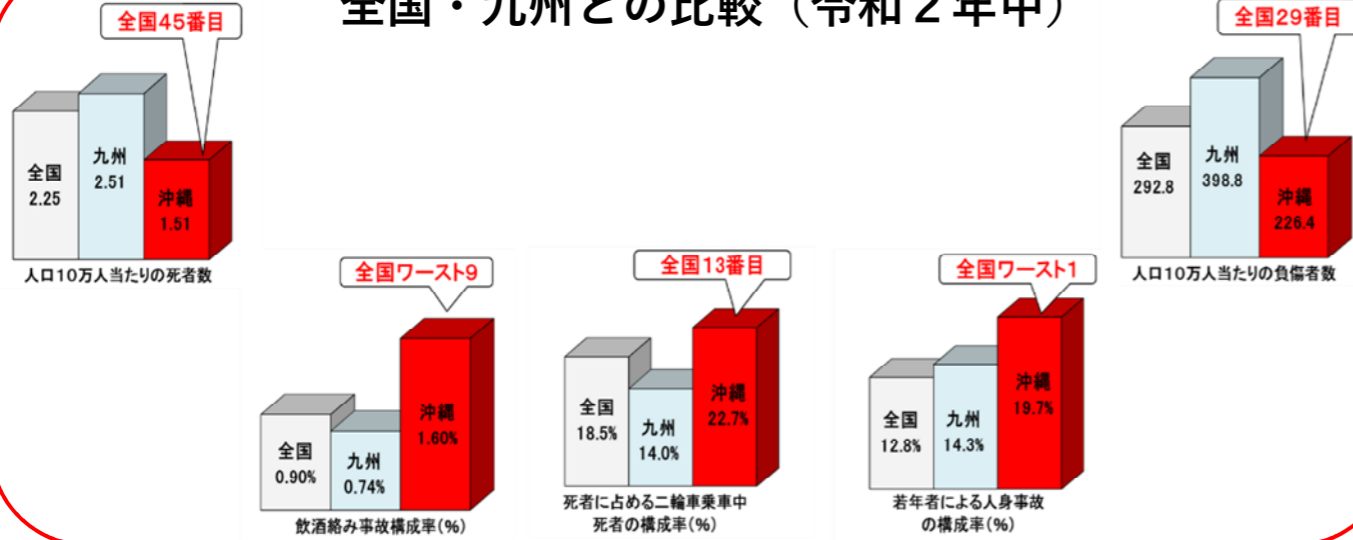


【令和2年版】交通白書ダイジェスト・トピック(A3版)

全国・九州との比較（令和2年中）



県内の交通事故の特徴

- 交通事故に占める飲酒絡み事故の構成率が高く、全国ワースト9
- 死者に占める二輪車乗車中死者の構成率が高く、全国13番目
(負傷者に占める二輪車乗車中の負傷者の構成率は全国4番目)
- 若年者(16歳~24歳)が原因となった人身事故の構成率が高い(全国ワースト1)
- 全事故の59.0%が交差点において発生(全国平均56.1%より高い)

令和2年:人身事故統計

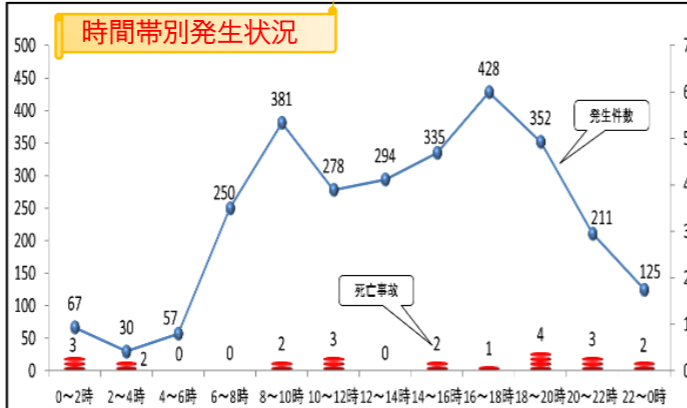
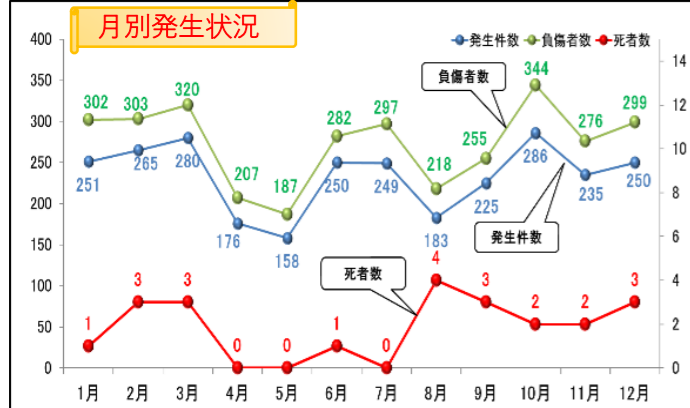
	令和2年	令和元年	増減数・増減率
発生件数	2,808	4,075	-1,267 -31.1%
死亡	22	35	-13 -37.1%
重傷	365	468	-103 -22.0%
軽傷	2,421	3,572	-1,151 -32.2%
死傷者数	3,312	4,897	-1,585 -32.4%
死者数	22	36	-14 -38.9%
重傷者数	379	488	-109 -22.3%
軽傷者数	2,911	4,373	-1,462 -33.4%
飲酒絡み人身事故	45	93	-48 -51.6%
構成率	1.60%	2.28%	

令和2年:交通違反検挙統計

	令和2年	令和元年	増減数・増減率
総検挙件数	53,695	80,213	-26,518 -33.1%
一時不停止違反	15,730	20,346	-4,616 -22.7%
信号無視	8,324	7,393	931 12.6%
通行禁止・通行帯	7,093	13,455	-6,362 -47.3%
携帯電話使用違反	3,935	13,992	-10,057 -71.9%
追越・通行区分	2,637	3,797	-1,160 -30.6%
飲酒運転	1,429	2,147	-718 -33.4%

○ 総検挙数は、道路運送車両法、道路運送法、保管場所法、道路法、放置駐車確認標章貼付件数、教唆、幫助、不申告を含まない。

- 死者数は、統計が残る昭和22年以降、過去最少人数
- 発生件数は、平成元年以来、31年ぶりの2,800件台
- 飲酒絡み事故は、平成2年以降、過去最少件数

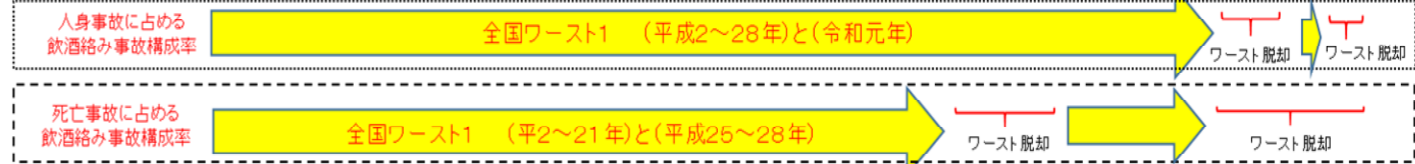
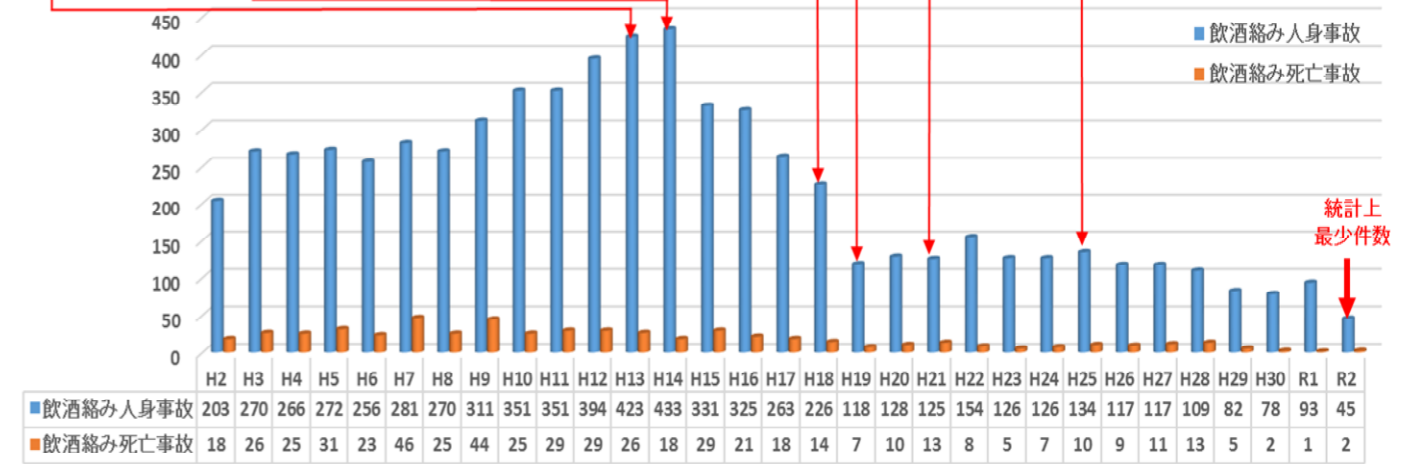


- 人身事故 10月(286件)最多
- 死者数 8月(4人)最多

- 人身事故 16時~20時 最多
- 死亡事故 8時~20時 最多

飲酒絡み事故の発生推移と罰則強化

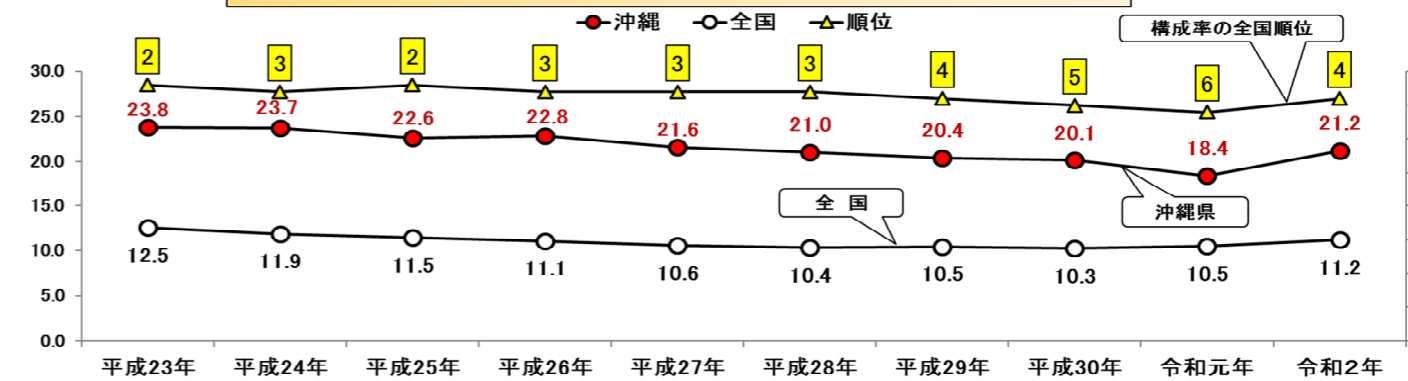
H13年11月 危険運転致死傷罪の新設
H14年6月 飲酒運転罰則強化(呼気0.15ミリグラムも検挙対象)
H18年8月 福岡県3幼児死亡事故 伊平屋村飲酒死亡事故発生
H19年9月 飲酒運転等運転者対策と罰則強化(酒酔い5年以下100万円以下)
H21年6月 悪質危険運転者対策、欠格期間の延長、酒気帯び基礎点数引き上げ
H21年10月 沖縄県飲酒運転根絶条例施行
H25年11月 自動車運転致死傷行為処罰法 アルコール等影響発覚免脱罪の新設



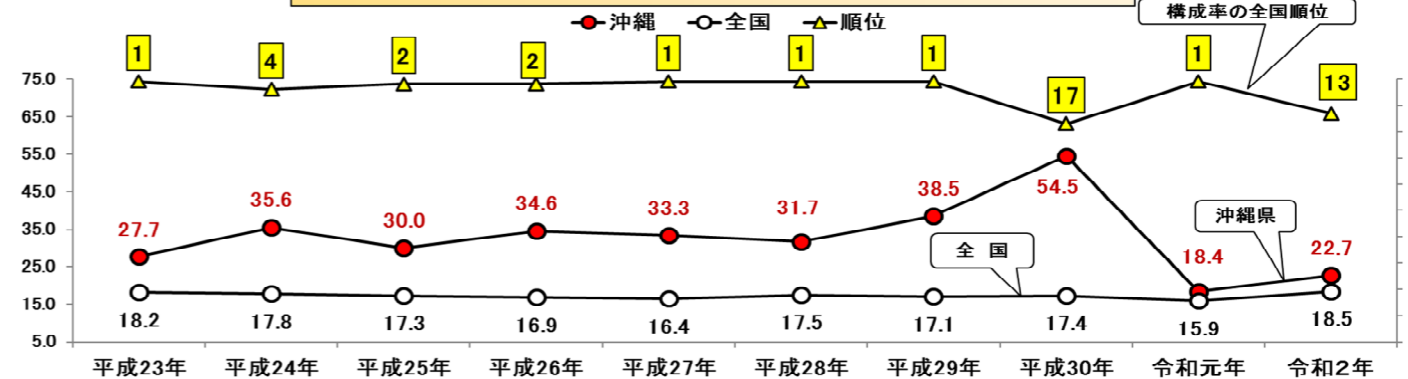
- 人身事故に占める飲酒絡み人身事故の構成率 2年振りに全国ワースト脱却(全国9番目)
- 死亡事故に占める飲酒絡み人身事故の構成率 4年連続で全国ワースト脱却(全国14番目)

二輪車乗車中の死傷者(死者)の推移

死傷者に占める二輪車乗車中死傷者の構成率(%)の推移(全国比較)



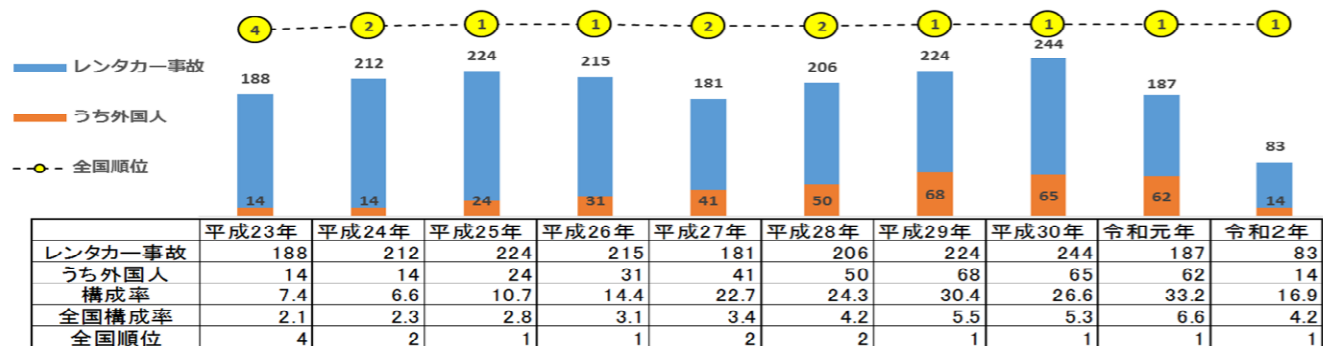
死者に占める二輪車乗車中死者の構成率(%)の推移(全国比較)



- 交通事故死傷者に占める二輪車乗車中の死傷者の構成率 全国平均(11.2%)の約1.9倍(全国ワースト4)
- 交通事故死者に占める二輪車乗車中の死者の構成率 全国平均(18.5%)の約1.2倍高(全国で13番目)

レンタカーの外国人事故状況

レンタカー（第1当）事故に占める外国人運転手の構成



国籍・地域別・レンタカー（第1当）事故発生推移

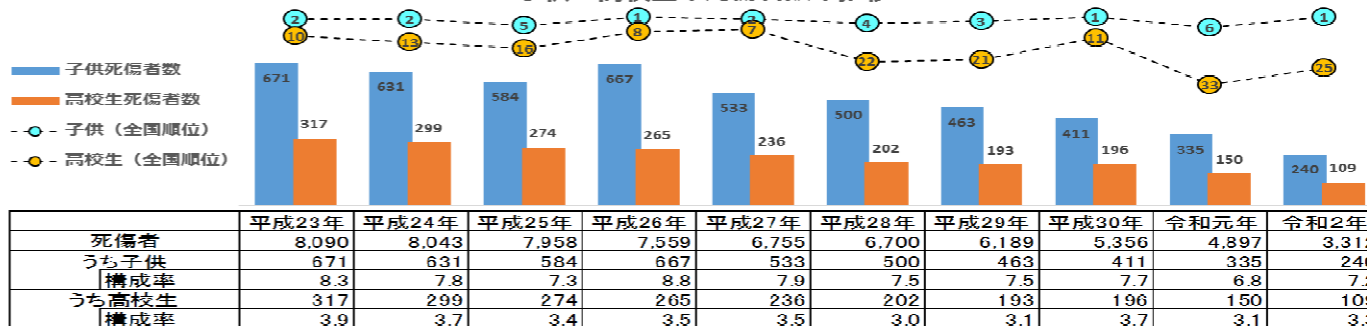
		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	増減数	増減率	構成率
日本人	県外	139	107	142	138	116	88	105	109	117	66	-51	-43.6	48.2
	県内	52	63	53	61	67	50	50	44	61	56	-5	-8.2	40.9
アジア	中国	9	5	10	11	16	16	22	12	7	7	0	0.0	5.1
	台湾	9	1	6	5	9	13	19	31	30	6	-24	-80.0	4.4
	韓国	2	4	6	7	14	16	23	17	14	1	-13	-92.9	0.7
	その他	2	4	0	4	0	2	1	2	4	0	-4	-100.0	0.0
北米	アメリカ	1	0	2	1	0	1	0	1	2	0	-2	-100.0	0.0
	カナダ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0.0	0.0
南米	ブラジル	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	-1	-100.0	0.0
	その他	0	0	0	1	2	2	2	2	4	0	-4	-100.0	0.0
米軍構成員等		4	3	1	1	2	1	3	1	3	1	-2	-66.7	0.7
合計		209	187	220	231	226	189	226	219	243	137	-106	-43.6	100.0

※ 上記のレンタカー事故は、観光客以外（県内居住者の外国人等）がレンタカーを運転して第1当事者となった場合を含む事故件数。

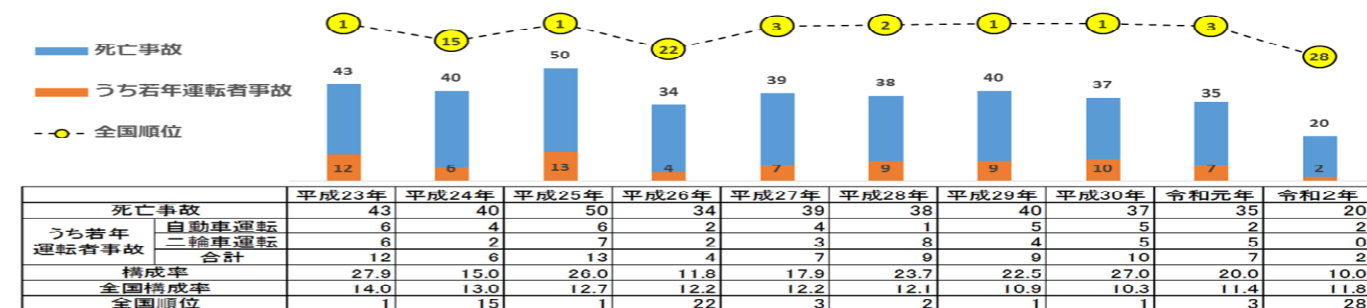
令和2年中 レンタカー事故 83件（前年比-104件） ※レンタカー事故過去10年で最少
 うち 外国人による事故 14件（構成率16.9%）
 国籍・地域別（日本人を除く）最多 中国 7件（5.1%）

子供・高校生の死傷者数・若年者事故の推移

子供・高校生の死傷者数の推移



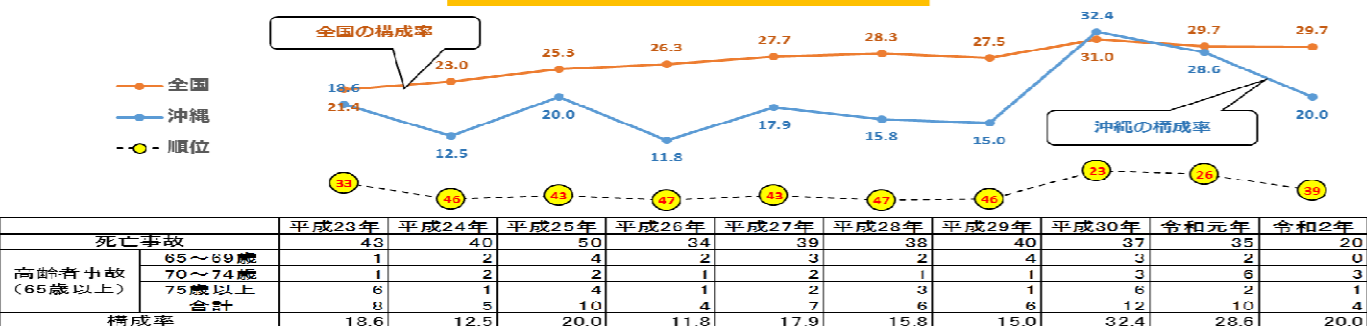
若年運転者（第1当）死亡事故発生状況と構成率全国比較



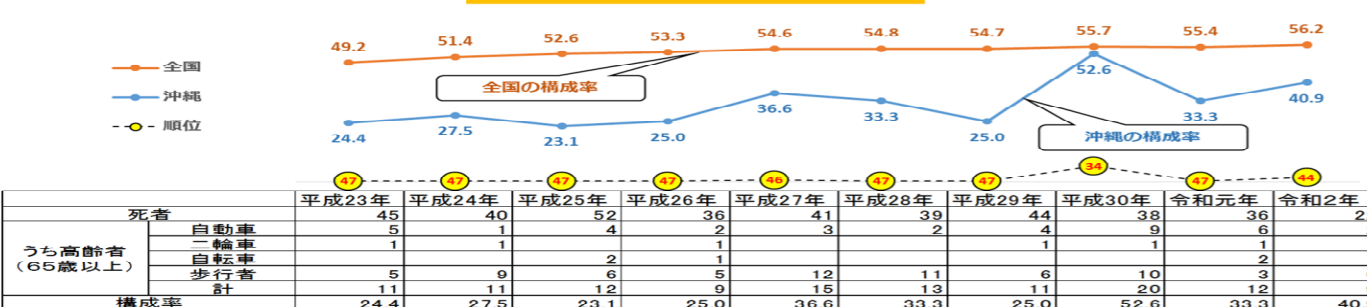
令和2年中 子供（中学生以下）死傷者 240人（前年比-95人） 死傷者に占める割合 7.2%（全国1位）
 高校生 死傷者 109人（前年比-41人） 死傷者に占める割合 3.3%（全国25番目）
 若年運転者による死亡事故 2件（前年比-5件） 死亡事故に占める割合 10.0%（全国で28番目）

高齢者事故の推移と全国比較

高齢者（第1当）死亡事故の構成率の推移



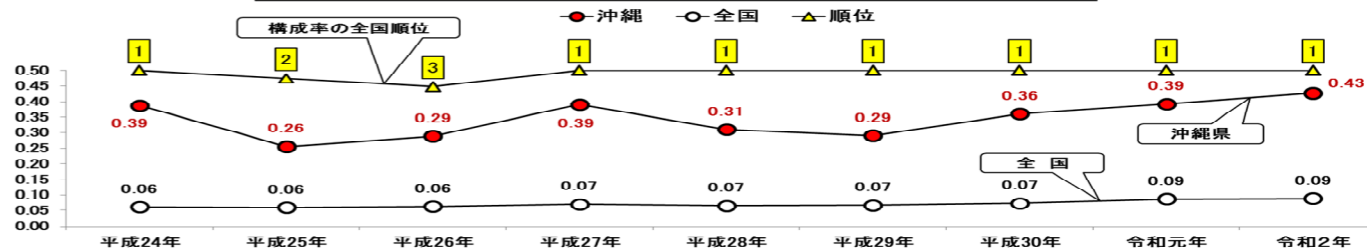
死者に占める高齢者の構成率の推移



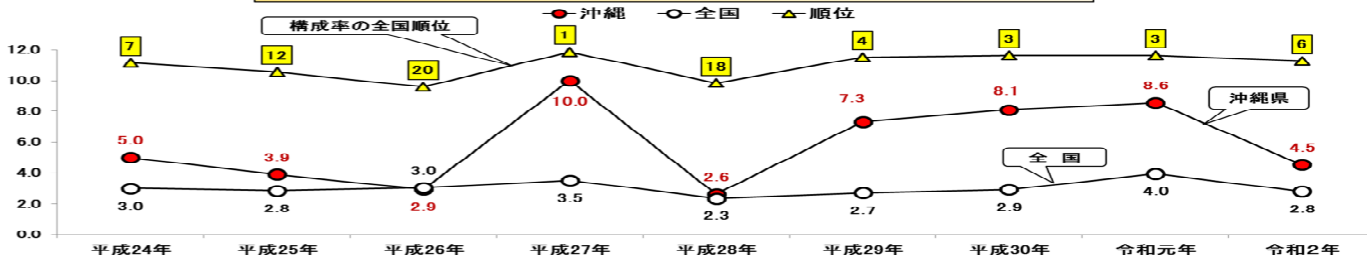
令和2年中 高齢運転者による死亡事故 4件（前年比-6件） 死亡事故に占める高齢者事故 20.0%（全国39番目）
 高齢者の死者 9人（前年比-3人） 死者に占める高齢者の構成 40.9%（全国で44番目）

路上横断事故の発生推移と全国比較

人身事故に占める路上横断事故の構成率（%）の推移（全国比較）



死亡事故に占める路上横断事故の構成率（%）の推移（全国比較）



年別	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	増減数	増減率	指数
路上横断事故	-	26	17	18	22	17	15	16	16	12	-4	-25.0	46
死亡事故	-	2	2	1	4	1	3	3	3	1	-2	-66.7	50
重傷事故	-	10	6	5	9	10	6	3	5	7	2	40.0	70
軽傷事故	-	14	9	12	9	6	6	10	8	4	-4	-50.0	29

※ 路上横断事故は、道路上に酔酔、居眠り等で横たわっていた時（座り込んでいる場合も含む。）に発生した事故件数。
 ※ 路上横断事故の統計は、平成24年から集計しているため、平成23年以前の統計はない。

令和2年中 路上横断事故 12件（前年比-4件） 人身事故に占める割合 0.43%（全国ワースト1）
 うち死亡事故 1件 死亡事故に占める割合 4.5%（全国6番目）